

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2023年12月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

<2024年カレンダー>

インドの蝶 2024年カレンダー（壁掛けタイプ）



松田陽二, 2023 発行。
A4（見開き A3）、壁掛け式、ツインリング製本、フルカラー、表紙を入れて 25 枚
重量 約 160g、簡単な解説
文書付き(A4 両面、4色刷り、
カレンダーに同封)、価格：
1,280 円（税込 1,408 円）

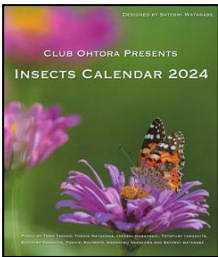
著者がインドで撮影した美しい蝶の写真の数々が、カレンダーとなりました。写真とともに学名と撮影地が記されています。カレンダーに同封の解説文書には、各写真について臨場感あふれる解説が書かれています。

インドの蝶 2024年カレンダー（卓上タイプ）



松田陽二, 2023 発行。
本体サイズ：B6（180 mm×
130 mm 4色刷り）
簡単な説明が各写真の下に
記述されています。
表紙を入れて7枚
価格：590 円（税込 649 円）

オオトラ会（東京農工大学昆虫研究会 OB 会）オリジナル 2024年卓上カレンダー



11.5cm×13.5cm、価格：1,000 円（税込 1,100 円）
12 枚の昆虫生態写真つきカレンダー。
自立するプラスチックケース入り。

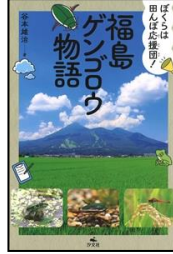
みのじ製 日本の虫暦 2024年 卓上カレンダー



サイズ：約 182mm×157mm
価格：750 円（税込・送料別）
満月と新月の日もわかる昆虫づくしのカレンダーです。予定を書き込みやすいデザインです。リング部分は紙でできた ECO リングです。

<新着図書>

ぼくらは田んぼ応援団！ 福島ゲンゴロウ物語



谷本雄治, 2023.
四六判, 128pp., 価格：1,600 円（税込 1,760 円）

2011年の東日本大震災で、すっかり様変わりした福島の田んぼや沼。希少なゲンゴロウが姿を消し、農家は風評被害に苦しんでいた。そんな中、生き物調査を通して農業を支えようと奮闘する人々を描く、異色の食農応援ノンフィクション。子供向けの書籍と思いきや、ゲンゴロウ調査の基本的なことがわかるように丁寧に書かれています。全国を回る調査の様子、福島における放射能の話、「ゲンゴロウ・ガムシ・ミススマシハンドブック」の話、レッドデータ種や新種記載の話など、およそ昆虫調査に関わるほとんどのことが、優しくわかりやすい記述となっています。本書を読み進めたのち、「ゲンゴロウは福島の希望である」という著者の一文には、感動をおぼえることでしょう。

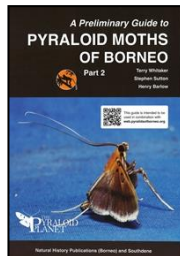
世界の昆虫切手 Vol.3 (2011-2022)



JPS 昆虫切手部会編, 2023.
B5, 340pp. (カラー28pp.含), 2,272 円(税込 3,000 円)

2011-2022年に発行された世界196カ国の昆虫切手 11,000 種について、発行国名、年月日、昆虫の学名、和名、科名、切手番号のリストが掲載されています。また、巻末には約 90 カ国、620 種のカラー切手画像が、28 頁にわたって掲載されています。

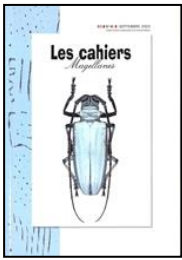
A Preliminary Guide to the Pyralid Moths of Borneo, Part 2: Crambidae ポルネオのメイガ予備ガイド 2



Hutton, S., Barlow, H. & Whitaker, T., 2023.
210 x 294mm, 82pp. (33 col. pls 含), テキスト：英語、価格：20,000 円(税込 22,000 円)

本書は、これまで「Pyralidae (メイガ科)」として扱われてきた種を扱った全 3 巻（第 3 巻は未刊）のうちの第 2 巻目で、ツトガ科 452 種既知種と 386 種の未記載種が収録されています。収録されている種のかなりが稲、果実、貯蔵穀物等における経済的に重要な害虫です。各プレートには横 5 列、縦 7 列の画像があります（1 プレートあたり 35 枚；画像の無い種もいくつかある）。プレートの凡例には、現在の学名、ボルネオでの記録の状況、前翅長、画像データおよび撮影画像の所蔵場所が書かれているが、種の解説はない。表紙の QR コードから当該サイトにアクセスでき、種の解説等が確認できます。

Les Cahiers Magellanes NS No.46



(2023年9月発行)
250x175mm, 114pp. 価格：7,000円(税込7,700円)
ソフトカバー、テキスト：フランス語、英語
アジア関係は、インドシナ半島、インドネシア、中国などのカミキリムシ科論文を含みます。

倉敷昆虫館 (倉敷写真文庫2)



岡本 忠(監修), 2023. B6判, 64pp., 価格：900円(税込990円)
しげい病院の創設者・重井博氏が同病院内に開設した倉敷昆虫館。開館60周年を迎えた同館の歴史、岡山県の身近な種や貴重な岡山県内産標本などが紹介されています。
【目次】
倉敷昆虫館の歴史、展示室の紹介、倉敷昆虫館の「お宝標本」、倉敷昆虫館が関わる行事、倉敷昆虫同好会の紹介

鍬形蟲日記簿 新版



黃仕傑, 2019.
A5, 287pp., フルカラー, テキスト：繁体字, 価格：3,600円(税込3,960円)
台湾固有種・亜種を含むクワガタムシ58種が生態写真を中心に掲載されています。巻末に学名の索引付。2015年に記載された固有種ネットアイマダラクワガタ (Echinoaesalus chungii Huang & Chen, 2015) や、チエンユアンミヤマ (Lucanus chengyuani Wang & Ko, 2018) も掲載されています。

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし(むし社)



2024年1月号(635号) B5判, 64pp. 1,430円(税込・送料別)
[表紙] ヒガンザクラを訪れたジャコウアゲハ♀ 新田敦子, 今月のむし オオムクラゲンゴロウ 柳 丈陽, 渡良瀬遊水地のスジキイロカメノコハムシ 大川秀雄, キベリハゴロモ(カメムシ目アオバハゴロモ科)の大阪府からの初記録 山内悠司・鈴木真裕・小林茂樹, マイナー離島のカミキリ紀行 ⑦ 小笠原・父島 楽園の島を侵食する外来種の深い闇 藤田 宏, 鈴木知之の幼生期探訪⑩ イブシツヤムネハネカクシ 鈴木知之, 「ナラ枯れ」におけるニッポンツノヤセバチの生態に関する知見 児玉 洋, 長野県御嶽山山麓でコキマダラセセリ 2 化を採集 高坂 寿・野脇誠司・関戸裕靖・川口浩一, 京都市2例目のベニトンプの記録 村木明雄・西村正裕, 佐賀県でアカガネエグリタマムシを採る 廣川典範, アカハネバツタの三重県における文献記録の検討と長野県からの追加記録 柳 丈陽・秋田勝己・大島康宏, KIROKU・HOKOKU(15編) 秋田県におけるチシマミズムシの記録 中川佳雅, 沖縄本島でネットアイカクヒボソハムシを採集 田村克徳・盛口 満, ハラヒロカマキリの黄色型を撮影 長田庸平, ケシツブタムシを岡山県で採集 渡辺昭彦・山地 治・中野一成・武田寛生・武田雅生, 愛媛県におけるマツハリカメムシの初記録 錦織龍生, 東京都 23 区初記録のエルタテハ 楠本優作・塩崎 漣, オナガアカネを滋賀県

大津市で確認 河合嗣生, 東京都奥多摩町でタカネヒナバツタを採集 源河正明, 福島県のキアジアオハムシダマシ 秋田勝己・三塚 涼, 富士山の中腹における低地性クワガタムシ2種の採集例 藤田 宏, 佐渡島におけるマツハリカメムシの初記録 岩田朋文・清水海渡, 東京都青梅市でイボタサビカミキリを採集 源河正明・菊地真郷, クロシジミの交尾行動 高原俊一, 長野県でオナガアカネを採集 白澤良一, 兵庫県新温泉町におけるキュウシユウメンガタヒメバチの記録 宇野宏樹, 虫誌ダイジェスト 福島生物・他 本誌編集部, 編集後記

昆虫と自然 (ニューサイエンス社)

2023年12月臨時増刊号 (Vol.58 No.14) B5, 46pp. 2,446円(税込2,690円)



特集・昆虫食 Entomophagy
総論：昆虫食，古くて新しい食料資源 細谷 忠嗣, ラオスの食料市場で販売される昆虫の季節的・地理的変動 田川 一希・細谷 忠嗣・百村 帝彦, 昆虫食の心理学～あなたはなぜ虫を食べないのか 銭 王昆, 企画展「ようこそ昆虫レストラン」と教育的価値 中峯 敦子, 「機能性」が彩る昆虫食文化の復権と未来 井内 良

仁, メキシコ文化を象徴する昆虫食 野中 健一・Jose Manuel Pino Moreno, 九州大学における昆虫食科学研究 紙谷 聡志, 連載 ハナハチファイル(2)マルハナハチーもふもふの送粉者ー 光畑 雅宏

2024年1月号 (Vol.59 No.1) B5, 40pp. 1,682円(税込1,850円)



特集・昆虫と感染症 Insects and infectious disease, 総論：媒介生物が伝播する感染症 岡部 貴美子, サシチョウバエとサシチョウバエ媒介感染症 三條場 千寿, マダニと感染症 土井 寛大, 蚊が媒介する感染症の生態学 犬丸 瑞枝, クロバエと高病原性鳥インフルエンザ 澤邊 京子・伊澤 晴彦, 昆虫は水産養殖を救うか? その可能性と限界 井戸 篤史, 新連載 未来の昆虫学者たち (1) 埼玉県立川越高等

学校 生物部, INSECTS REPORTS 野外鱗翅目昆虫に蔓延する微孢子虫病とその宿主個体群への影響 青木 智佐・和佐野 直也・西 大海

<新着 学会誌・同好会誌>



アルボ (鹿児島昆虫同好会 連絡誌)

No. 189 (2023年9月発行) B5, 16pp. 100円(税込・送料別)
奄美大島の幽霊話 松比良邦彦, 片羽のクマゼミ 梅下芙美恵, 会員動静

No. 190 (2023年10月発行) B5, 4pp. 100円(税込・送料別)
2023年の鹿児島大賞決定, 本の紹介, 「利他」の生物学 適者生存を超える進化のドラマ, 在来植物の多様性がカギになる 日本らしい自然を守りたい

うすばしろ (西多摩昆虫同好会)

No.71 (2023年11月発行) B5, 24pp. 400円 (税込・送料別)



〔採集・観察ノート〕八王子における水生コウチュウ目 2種の追加記録 内田大貴・勢井慎太郎, アカアシオオアオカミキリの記録 佐久間聡, 東京都小金井市のアカアシオオアオカミキリ 櫻井博, アカアシオオアオカミキリの記録報告 森川正昭, アカアシオオアオカミキリの

屋間の活動を目撃 和田武久, 東京都小平市でアカアシオオアオカミキリの多数発生を再度確認 韓昌道, 狭山丘陵におけるアカアシオオアオカミキリの記録 原島真二, 江東区でムネアカオオクロテントウを採集 長田庸平, 奥多摩町におけるオオアオカミキリの記録 宮川哲男, アカボシコマダラ 2023年の記録 宮川哲男, 江戸川区臨海町でキンタバを採集 齊藤洋一, 西多摩郡瑞穂町でエソモクメキリガを採集 原嶋守, 足立区と江東区におけるアメリカピンクノメイガの記録 長田庸平, 江戸川区のセイボウ類 齊藤洋一・山根蒼平, 八王子市におけるトラフシジミとヤマトシジミの3月中旬の記録 井上大成, ヒロヘリアオイラガの幼虫をカナメモチにて確認 宮川哲男, 青梅市大塚山におけるミドリカミキリの記録 宮川哲男, 世田谷区玉川でクリタマムシを多数確認 八木下潤, 荒川水系の河川におけるキタミズカメムシの記録 高野季樹・内田大貴, 板橋区におけるミヤマチャバネセセリとギンイチモンジセセリの記録 長田庸平, 江東区木場でクスクビソノハムシを採集 長田庸平, コウチスズメを東京都立川市で採集 原島真二, 江東区でヨツモンカメノコハムシを採集 長田庸平, 世田谷区成城でオナガサナエを確認 八木下潤, ホタルカミキリを国分寺市で採集 和田武久, 江東区でカラタチビハムシを採集 長田庸平

神奈川虫報 (神奈川昆虫談話会)

第211号 (2023年12月発行) B5, 50pp. 2,000円 (税込・送料別)



〔報文〕夜間にアブラムシの甘露に集まる方類 齋藤孝明, 発泡スチロール製簡易展翅板を用いた小蛾類の展翅法 齋藤孝明, ニホンジカの食害が引き起こすハチ目昆虫の危機的な減少:特に野生ハナバチ類への深刻な影響 渡辺恭平, 神奈川県の小蛾類(II) 齋藤孝明, [短報] 平塚市におけるマメダルマコガネの水中からの採集例 齋藤孝明, 神奈川県におけるササチャハネキイゾウムシの記録

について 齋藤理, 小田原市酒匂川河川敷における侵略的外来水草オオフサモと絶滅危惧種チョウトンボの発生 苅部治紀, 厚木市七沢および三浦市初声町におけるルイスソコタムシの記録 谷脇徹・大石圭太・増子和敬・市川英治, 平塚市でネアカヨシヤンマを採集 山本幸喜・堀田佳之介, 横浜市栄区におけるオジロサナエの記録 梅田孝・岸本道明・石川裕一・平野貞雄, 相模原市緑区寸沢嵐の道志川流域におけるキバナツノトンボの記録 樋口諒, 相模原市緑区におけるトゲナナフシの記録 樋口諒, 横浜市西北部ほかでアカアシオオアオカミキリを採集 七里浩志・山野崇・有馬一・佐久間聡, 神奈川県茅ヶ崎市で採集・撮影したアカアシオオアオカミキリ 和田一郎・萩原洋平・岸一弘, メリケントビハムシを平塚市で採集 高橋和弘, 真鶴町でクロコブセスジダルマガムシとクロズハマベゴミシダマシを採集 齋藤孝明, 道志川におけるシワムネマルドロムシの石起こしによる採集例 齋藤孝明, 神奈川県蛾類分布資料 IX-小蛾類各地の記録- 中島秀雄, 神奈川県におけるサクラトゲアナバチの追加記録 田邊結太・伊藤新・渡辺恭平, 神奈川県におけるオナギナタハチの追加記録 田邊結太・江釣子真幸・渡辺恭平, 神奈川県におけるヤマトハキリバチの追加記録 廣瀬勇輝・橋本賢直, 秦野市でアカアシオオアオカミキリを採集 黒川生翔・黒川結

生・渡辺恭平, 川崎市および横浜市におけるムシクサコバンソウムシとその寄主植物について 齋藤理・上田衛門, 神奈川県におけるコオニケシクスイ属2種の記録 齋藤理, 横浜市におけるウスモンホソオオキノコの記録 齋藤理, 神奈川県大井町におけるツブエンマムシ属2種の記録 齋藤理・渡辺崇, 神奈川県山北町におけるハイロタマソウムシの記録 齋藤理, 購入した干しシイタケから出てきたニホンホソオオキノコ 西川正明, 表紙写真解説 ヒロハネカンタンの交尾 川島逸郎

花蝶風月 (神奈川昆虫談話会連絡誌)

No. 184, B5, 8pp. 300円 (税込)



〈昆虫虫屋のハビタット〉「一人一話スペシャル」の幕開け, 〈一人一話スペシャル〉, 〈Articles〉, 神奈川昆虫会員の古希今昔 丸山 清, 「サバで出会った虫たち」の初出書誌情報と訂正, 散歩道 〈7〉 珍客到来 塚原一秀, 〈話題●レビュー〉 ちよつと GPT-1- 西川正明

佐賀の昆虫 (佐賀昆虫同好会)

No.58 (2023年8月) B5, 81pp. 2,500円 (税込・送料別)

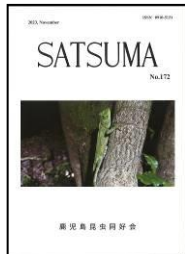


標準箱からタマムシ科の採集記録 廣川典範, 佐賀, 福岡両県におけるツノコガネ騒動類末 野村周平, 九州産スジツヤチビハネカクシについて 野村周平, 多良岳山塊帆柱岳で FIT で採集されたカマヒゲアリツカムシ属 (コウチュウ目ハネカクシ科) の難物 野村周平, アイヌハニョウとコニワハニョウの区別と佐賀県内における記録 野村周平, 佐賀県で採集した記録が少ない甲虫類 小旗裕樹,

佐賀県におけるコガタノゲンゴロウの乾式予察灯での捕獲虫数の年次推移 口木文孝, 2021年4月25日唐津市厳木町相知町におけるチョウ, トンボ, 甲虫の採集撮影記録 野村周平・喜多章仁, クモガタヒョウモンと唐津市厳木町平野池で採集観察した昆虫 野村周平, 南阿蘇水中戦記 野村周平, 佐賀県産クロツバメシジミの新産地と新食草 溝上誠司, 佐賀県セミ科文献目録 (2008-2021) 溝上誠司, 佐賀県産九千部山のヒラヤマコブハナカミキリ 【短報】 廣川典範, 佐賀県伊万里市大川町駒鳴のクヌギ林でクロカナブン(コウチュウ目コガネムシ科)を採集 中原正登, 有田町で採集したタイワンオオテントウダマシ 口木文孝, 佐賀県内でシマクサアブを確認 口木文孝, 脊振山系佐賀県側におけるカワラゴミムシの採集記録 高橋隆信, 佐賀県基山町でムシヤクロツバメシジミを採集 古川雅通, 唐津でキクビスカシバがキウイフルーツで発生 吉田喜美明, “タッパンルリシジミの採集状況から”の記事に補足 廣川典範・廣川輝誉嗣, チョウセンケナガニイニイの橙色型について 境良朗, 佐賀県 MEMO 536, 編集後記

SATSUMA (鹿児島昆虫同好会)

No. 172 (2023年11月) B5, 174pp., 1,500円 (税込・送料別)



オキナワキノボリトカゲの腹部に産み付けられたクスサンの卵 西真弘, キツリフネヒメハマキの幼虫をツリフネソウから採取 林悦子, タテスジヒメハマキ幼虫の食草を確認 林悦子, 翅が黒化したモンシロモドキ 久保田義則, ヒラツボカレハの幼虫をホソバタブで発見 木村正明・清野元之, 奄美大島・徳之島におけるムラマツカノコの目撃記録 青柳克・木村正明, 中之島でアカ

マダラヨトウの幼虫を目撃 金井賢一, 平島でツマキカノコを採集 金井賢一, ダイモウセセリ幼虫の飼育 林悦子, チョウ類3種の交尾に関する観察例 井上寿昭, アオバセセリの求愛行動を目撃 井上寿昭, シリブカガシでムラサキツバメ幼虫を採集 守山泰司, 2023年鹿児島市のミヤマチャバネセセリ, ホソバセセリの目撃記録 熊谷信晴, 屋久島におけるアサギマダラのマーキング調査(33)*少ない尽くしの2023年春季報告* 久保田義則, 2023年, 鹿児島市皇徳寺台のアサギマダラ 熊谷信晴, 2023年, 霧島市縄文の森でアカシジミの発生を確認 大坪修一, 2023年, 霧島市でミスイロオナガシジミを採集 大坪修一, ランタナの腐果を吸汁するムラサキツバメ 尾形之善, 2019年, 紫尾山系でスギタニルリシジミを採集 大坪修一, ウラナミシジミがショウジョウソウに産卵 尾形之善, キオビエダシヤク♀に求愛したツマグロヒョウモン♂ 二町一成, 湧水町栗野岳カシワ林におけるヒロシチョウの記録 二町一成, ツマベニチョウ♀の色彩異常型について 肥後昌幸, ヒメジャノメがイトアゼガヤに産卵 尾形之善, アズチグモに捕食されたアオタテハモドキ 尾形之善, 広島県庄原市でヒメシジミを5月に採集 守山泰司, 2023年鹿児島市早春のチョウ 熊谷信晴, 共同研究・投稿の呼びかけ 福田晴夫, 2023年1月下旬の記録的な寒波は, 昆虫にどのような影響を与えたか? 迷チョウ, メスアカムラサキはなぜ減ったか? メスアカムラサキの分布図 福田晴夫, 1983年以降の南薩のメスアカムラサキ記録 秋葉佳伸, 2003年以降の薩摩半島(主に南薩)のメスアカムラサキ 大木洋一, 2013年~2017年, メスアカムラサキの記録 水主隆志, 指宿市魚見岳でメスアカムラサキを採集 中野煌志, <論考>種としてのメスアカムラサキ, 食餌植物, 除草剤の使用動向 高崎浩幸, 南薩のメスアカムラサキの記録 浜田孝子, 屋久島のメスアカムラサキ 久保田義則, 屋久島における古いメスアカムラサキの記録 守山泰司, 2019年, 奄美大島でのメスアカムラサキ 金井賢一, 奄美大島におけるメスアカムラサキの記録(1995年4月~99年7月) 守山泰司, 徳之島のユウレイセセリ記録の取り消し 安本潤一, マンリョウで発生したアマミウラナミシジミ 水主隆志, 2023年, 鹿児島市皇徳寺台でアマミウラナミシジミを目撃 熊谷信晴, フタオチョウとコノハチョウ 肥後雄大, 2023年夏, リュウキュウムラサキの記録 二町一成, 熊本県天草市でクロマダラソテツシジミを目撃 里中正紀・齋藤孝明, 2023年6月, 喜界島で多数のクロマダラソテツシジミ成虫を目撃 宮竹貴久・里中正紀, 2023年, 種子島で目撃したカバマダラの記録 尾形之善, 2022年, 鹿児島県本土で採集した迷チョウの記録 守山泰司, 種子島で採集した迷チョウの記録(2022年) 守山泰司, 屋久島で採集した迷チョウの記録(2022年) 守山泰司, 徳之島にてフタオチョウを初確認 岡崎幹人, ハラビロハンミョウの配偶者防衛*全容解明のための資料* 榎戸良裕, 霧島市のキンスジコガネ 秋葉佳伸, 2021年, 薩摩川内市下池でサタオビハナノミを目撃 大坪修一, 鹿児島市金生町でリュウキュウツヤハナムグリ死骸を拾う 秋葉佳伸, 大隅諸島口永良部島のクワガタムシ類 渡邊卓実, 種子島で採集した甲虫2種の種吊・学吊の訂正 大坪修一, 熊本県水俣市でオオハラビロトンボを初記録 宮川純・前田広則・木本博之, 始良郡湧水町のトンボ前田広則・春田敏・木本博之・宮川純・松木和雄, 薩摩川内市東郷町のトンボ 前田広則・松木和雄, 朽木等に産卵するマルタンヤンマを目撃 江平憲治, 蘭牟田池のベッコウトンボ, 2023年春田敏・前田広則・徳永修治・木本博之, クロイトトンボの潜水産卵を多数観察 江平憲治, 奄美大島におけるヒメカマキリモドキの記録 松比良邦彦, 鹿児島県産ハナバチ類(ハチ目, ミツバチ上科)の記録Ⅰ, ミツバチ科 幾留秀一, 鹿児島県産ハナバチ類(ハチ目, ミツバチ上科)の記録Ⅱ, ハキリバチ科 幾留秀一, 志布志市で撮影したアカホシカメムシ 林悦子, 熊本市で採集したチュウゴクアミガサハゴロモ 竹内尚志, 鹿児島県産ハナバチ類(ハチ目, ミツバチ上科)の記録Ⅲ, コハナバチ科アトジマコハナバチ属およびコハナバチ属 村尾竜起・幾留秀一, ハナイカダの実にそっくりなツマグロハバチの幼虫 林悦子, 鹿児島県大隅半島からのアリ類の記録 山根正気・川村剛一・渡邊啓文, 鹿

児島県本土で採集した水生昆虫の記録(その2) 中峯浩司, SATSUMAI71号訂正 編集委員会

駿河の昆虫(静岡昆虫同好会)

No.284(2023年12月) B5, 28pp. 価格: 650円(税込・送料別)



富士山東麓・南麓における水生甲虫に関する調査報告 鈴木愛広, 富士山南麓地域の甲虫類調査報告(2022年~2023年) 近藤一起, タイワンタケクマバチを「ふじのくに地球環境史ミュージアム」で採集 多比良嘉晃・四ノ宮裕・大石隆広・遠藤千尋, 富士山高鉢周辺で採集した甲虫類の記録 小堀健, 印野でツノコガネ, ルリボシカミキリを採集 鈴木愛広・原茂光, 2016~2023年, 静岡県中部および山梨県

南部におけるオオミスジの調査記録 高橋真弓, 御殿場市神山における甲虫類調査報告(2022年) 平井克男・中野雄一, 佐鳴湖北岸一次林のアリ相その2 鈴木那々斗・疋田修大・沖田一郎, 富士市岩本山周辺のベニオビオキノコ属2種の記録 小堀健・石田久雄, 【インセクトノート】御殿場市のオオムラサキ 谷川久男・鈴木愛広, チビハサミムシの飼育記録 仲田彰男, 藤枝市大手の甲虫の記録 平井克男, 伊豆におけるルリボシカミキリの採集記録 原茂光・鈴木愛広, ハコネヒメチビシテムシ 焼津市の記録 平井克男, 朝霧高原でムモンアカシジミを撮影 水口秀秋, 富士山御殿場口新五合目におけるオオルリボシヤンマの記録 高橋真弓, 【訂正】278 平井克男, 2022, 沼津市原浮島沼の甲虫類調査報告, 【訂正】281 宮尾真矢, 2023, 富士山南麓地域におけるヒロホソナガクチキの記録

ひらくら(三重昆虫談話会)

Vol.67 No.4(479号)(2023年11月発行) B5, 16pp. 750円(税込・送料別)



伊勢湾地域のハチ・アリ類追加 大草伸治, 松阪市のフチグロトゲエダシヤク生息地について 堤祥雄, フジミドリシジミ雌の吸水行動 中西元男・村上龍, いなべ市のスギタニルリシジミ 中西元男, 鈴鹿市でチビゴミムシの一種を採集 生川展行, 玉城町と多気町のシロヘリツチカメムシ 乙部宏・岡村純, タイワンエンマコオロギ紀宝町の記録 河北均・乙部宏, ウスグモスズを大紀町滝原で採る 坂部元宏, 2023年三重昆虫談話会第一回採集会の記録 河本実

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>

EMAIL: roppon-ashi@kawamo.co.jp

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号 001202 番号 18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱 UFJ 銀行 室町(ムロマチ)支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

